

すぐに使える会話表現

< 会話文型・表現1 >

## 考えを言う

「難しかったんじゃない？」

### 【会話1】



山田：タンさんは日本の子どもたちについてどう思いますか。

タン：そうですね。あまり外で遊ばないようですね。うちで、コンピューターゲームなどを行っている子どもが多いんじゃないでしょうか。

山田：外で鬼ごっこのような遊びとか野球やサッカーなどを行っている子どもも見るんじゃないですか。

タン：もちろんそういう子どももいますが、私の国に比べて少ないような気がします。

山田：特に都会ではだんだん外で遊ぶ場所が少なくなりましたからね。



【会話2】



佐藤：こんどのパーティーには何人くらい来るでしょうか。

山本：招待状は100人くらいに出しましたが、その半分くらいじゃないかと思います。

佐藤：そんなに少ないでしょうか。

山本：会費がちょっと高いですからね。

もう少し安ければ70人くらい来るんじゃないかと思いますけどね。



【会話3】



ケン：きょうの試験、どうだった。難しかったんじゃない？

キム：そうね。最初の問題はやさしかったと思うけど、あとは自信がないわね。

ケン：悪かった人はもう一度テストを受けるのかな。

キム：そうじゃない。今までもそうだったから。でも、ケンさんは大丈夫でしょう。

ケン：そうかな。今回はどうなるかわからないよ。



文型・表現

(1) ~と思います

(2) (たぶん / きっと) ~でしょう

(3) ~だろうと思います

しょうたいじょう かいひ じしん  
招待状 会費 自信

(4) ~のではないかと思います ( 「~だろ<sup>えんきよく</sup>うと思います」の婉曲表現/硬い表現)

~のではないでしようか

1. 物価はもう少し下がるのではないかと思います。
2. もうすこし考えたほうがいいのではないでしようか。  
注) 名詞の場合には「~ではないかと思います/でしようか」の形もある。
3. あの方は先日お会いした山田先生ではないかと思います。

(5) ~んじゃないかと思<sup>えんきよく</sup>います (4のくだけた表現)

~んじゃないでしようか

~んじゃないかな / ~んじゃないかしら(女)

~んじゃない (イントネーションに注意)

1. 山田さんは来るんじゃないかと思<sup>えんきよく</sup>います。
2. 月末は忙しくて会えないんじゃないでしようか。
3. そんなことをしたら怒られるんじゃないかな。
4. 先生に相談したほうがいいんじゃない。
5. それは山田さんが忘れていった物なんじゃないかしら。

注) 名詞の場合には「~じゃない・・・」の形もある。

6. そうなんじゃない/そうじゃない。
7. あの方は九州の出身じゃないでしようか。

(6) ~か(どうか)分かりません / (知りません)

1. どこに住んでいるか / 東京に住んでいるかどうか分かりません。
2. どちらのほうがいいか(は)私には分かりませんね。
3. そこがどんなところか(は)ちょっと分かりません。
4. どう思うかと聞かれても、よく知らないので・・・

(7) ~よう<sup>えんきよく</sup>です / ~ような気がします

1. 日本では喫煙のマナーを守る人が少ないよう<sup>えんきよく</sup>ですね。
2. 私の国にはそういう習慣はないよう<sup>えんきよく</sup>な気がします。

げつまつ おこ きゅうしゅう しゅっしん とうきょう きつえん きんえん  
月末 怒る [地名]九州 出身 [地名]東京 喫煙(する)( 禁煙 \*)